

デザイン工学部(仮称)

建築デザイン学科(仮称)

入学定員(80名)

設置構想中

2026年4月開設予定

記載の内容は現在計画中であり変更される可能性があります。

建築で社会を変える

身近な暮らしから社会の複雑な問題まで、
建築デザインで解決するための実践的な
学びがここにあります。

 金城学院大学



『建築』×『インクルーシブデザイン』で 地域社会の課題を解決しミライを創造します!

養成する人材像

文化的・社会的背景を理解し、他者をいたわり思いやる優しさと、インクルーシブデザインの視点から多様な人々の生活を捉えることを基盤とし、住居、建築、インテリア、都市などの生活環境に関する工学の知識や技術と芸術的な感性を統合して、地域や社会の課題を解決しうる建築デザインを提案できるとともに、様々な分野の人々と協働しながら共生社会の実現に貢献できる人材を養成する。



学びの特色

デザイン工学の基礎力を身につける

建築デザインは工学、芸術、人文の視点が融合しています。その専門を学ぶための基礎力を1年～2年で身につけます。具体的には、工学に必要な数学の基礎知識や設計につながるデザイン手法を学ぶ授業を設けています。しっかりとした土台に専門性を築けるカリキュラムとなっています。

様々な角度からインクルーシブデザインを学ぶ

多様性のある社会をつくるには当事者が参加するインクルーシブデザインの視点が欠かせません。その視点を中心的に学ぶ講義や演習、プロジェクトがあることはもちろん、他の授業においても専門との関連性を取り上げ、様々な角度からインクルーシブデザインの役割を考えます。

デザイン実践を通じて社会とつながり 将来像を具現化する

地域や社会を題材にした課題に取り組む建築設計やプロジェクトに関する科目が充実しています。チームで取り組む課題も多いです。自分の考えを設計として表現したり、他者と協働したりする中で、身近なものからグローバルまで幅広い領域で建築デザインが解決できることを探索していきます。

身につける能力

工学的な知識・技術と芸術的な感性を統合して、生活を取り巻く住居、建築、インテリア、都市を総合的にデザインできる人材を養成します。インクルーシブデザインの視点にもとづき人や地域が抱える潜在的・顕在的な課題を把握し、実践を通じて共生社会の発展に寄与できる能力を育成します。



取得可能な資格・免許

▶受験・申請・基礎資格が得られる資格

一級建築士 / 二級建築士 / 木造建築士 / インテリアプランナー / 商業施設士

▶取得を応援する資格・試験・検定

インテリア設計士2級 / リビングスタイリスト / 福祉住環境コーディネーター / 1級建築施工管理技士(第1次検定)

目指す進路

- 設計事務所や住宅メーカーなどでの設計、営業
- 建設会社などでの設計、施工管理、営業
- 店舗・住宅などのインテリア設計、インテリアコーディネート
- 家具や照明、カーテンなどメーカーでの設計、インテリア設計
- 地方自治体のまちづくり・環境保全分野



設置構想中

2026年4月開設予定



金城学院大学

問い合わせ先：大学運営推進部 TEL:052-798-0180(代表)
〒463-8521 愛知県名古屋守山区大森二丁目1723番地

※記載の内容は現在計画中であり変更される可能性があります。